

高齢者疑似体験(福祉委員会)

3月24日(月)1年生の福祉委員会では、社会福祉協議会から高齢者疑似体験セットをレンタルし、体験学習を行いました。

高齢者疑似体験セットには、視覚障害を模擬するゴーグルや、関節の動きを制限する装具などが含まれていました。生徒たちはこれらを装着し、日常生活の動作を体験しました。普段は何気なく行っている動作がどれほど困難になるかを実感しました。

また、視界不良による不安、関節不良からの動作遅延についても体験することができました。

この体験を通じて、皆高齢者への理解を深め、福祉活動への関心を高めました。今後も福祉委員会では、地域と連携して高齢者理解を深めていきたいです。

(装具で腰が伸ばせない状態の生徒)

